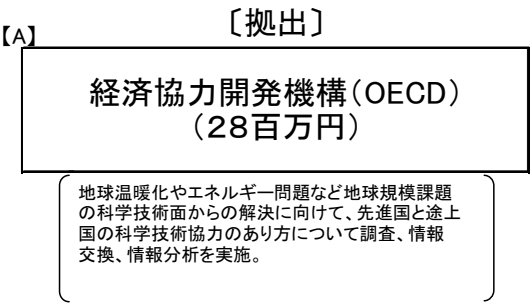


行政事業レビューシート (文部科学省)							
予算事業名		地球規模問題の解決に向けた科学技術上の国際的取組の推進		事業開始年度	平成7年度	作成責任者	
担当部局庁		科学技術・学術政策局		担当課室	国際交流官付	国際交流官 匂坂克久	
会計区分		一般会計		上位政策	科学技術の国際活動の戦略的推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画 (平成18年3月28日)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		人口、食料、資源・エネルギー、環境に代表される地球規模課題の解決に向けた科学技術面の取組を実施することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)		国際的な協議・協力によって解決を図ることが求められる地球規模課題に対し、科学技術面から対応するために、OECDが実施する事業の推進に必要な経費を拠出。各国が実施する地球規模課題の解決に向けた施策を比較し、我が国が実施する国際共同研究を戦略的に行うための分析を実施。					
実施状況		OECDでは、我が国からの拠出金等により、地球温暖化やエネルギー問題など地球規模課題の科学技術面からの解決に向けて、先進国と途上国の科学技術協力のあり方について調査、情報交換、情報分析を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
		予算額(補正後)	22	25	28	26	—
		執行額	22	25	28		
		執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
		総事業費(執行ベース)	22	25	28		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	OECDの財務表にて資金の使途を把握している。また、関連の事業を通じて、OECDの地球規模問題の解決に向けた科学技術協力に関する会議に職員や専門家を派遣し、必要な情報の把握を行っている。					
	見直しの余地	経済協力開発機構(OECD)における地球規模問題の解決に向けた科学技術協力に関する活動による成果を、我が国で実施している途上国との科学技術協力に関する施策の効果的な運用により反映できるよう、実施方法を検討する。					
予算監視・効率化チームの所見	1. 事業評価の観点:この事業は、経済協力開発機構(OECD)が行う地球規模課題の解決に向けた科学技術面での取組を支援するため、OECDに対して拠出金を拠出する長期継続事業である。 2. 所見:長期継続事業であり、国際交流官付の事業だけで見ても、国際機関に対して拠出を行う事業は本事業以外にも存在していることから、いったん廃止し整理統合すべきである。						
補記							

文部科学省
(28百万円)

国際的な協議・協力によって解決を図ることが求められる地球規模課題に対し、科学技術面から対応するために、OECDが実施する事業の推進に必要な経費を拠出。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.経済協力開発機構(OECD)			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
拠出金	人口、食料、資源・エネルギー、環境に代表される地球規模課題の解決に向けた科学技術面の取組にかかる経費	28			
計		28	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0